

## 宮城靈園

宮城靈園は、民営で、宗教宗派を問わないお墓の団地である、くらの知識で何処にあるかも知らなかった。

仙台市営の葛岡墓園には、我が家の墓地があった。新寺小路の正雲寺は電気店を開業して間もなく御得意さんになったお寺だった。近年お寺の周りは都市化が進み、住宅地の中にお墓が散在する様になった。町名が示す様にお寺が多い。お寺の周りは墓地である。開業した頃は、畑や雑木林が多く、火葬場もあった。しかし仙台駅から近く、一等地であったため、仙台市は葛岡の広大な山林を買収し公園墓地を作り、新寺の墓地を整理して葛岡に移転させる計画を立てた。正雲寺も墓の移転の時、檀家と移転地の話し合いをして、くじ引きで場所を決めた。その時私もくじ引きに参加させて貰い、一区画を貰い、檀家の仲間入りしたのであった。

電気店を廃業し蔵王町に転居したら、お寺より葛岡の墓地は必要でないのではないかと、よかつたら返して下さいと、言ってきた。毎年お墓も無いのに檀家費用を負担してきたが、応じて返すことにした、平成五年頃である。加入する時払った永代使用料は返してくれた。

蔵王に引越しても、電気工事の仕事は続いた。仙台で仕事がある時は、宮城野の店舗付き住宅は、一部屋残して貸してあるから、泊まって仕事に行った。知り合いの電気工事店から手伝いの声もかかる。その工事店の仕事で、三人で初めて宮城靈園に行った。

山林の斜面を利用し、階段状に墓園を作つてあった。下の管理棟から一番高い墓地まで十段位あったと思う。各段は平地で約二百の墓碑がある、各段は中央にある階段と通路で結ばれている。大回りに自動車道もある。

仕事に行った時、管理棟の駐車場に車を置き、階段を一段々登つていった。三・四段登つた時何気なく階段のそばの墓碑を見たら仙台に居たときの町内会々長さんの墓碑だった。その時は奥さんの名前が刻まれていたが、家族全員達者な時、墓碑を建立したと話していた。初めて宮城靈園に行き、偶然にも、今は隣に住んでいる子孫の家碑だった。